



平成21年3月6日  
 会社名 株式会社 リケン  
 代表者名 取締役社長 小泉 年永  
 (コード番号 6462 東京証券取引所)  
 問合せ先 管理部経理室長 中島 正郎  
 電話番号 03(3230)3911

## 業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年3月6日の取締役会において、平成20年12月19日に公表した平成21年3月期の通期業績予想及び期末配当予想を、下記のとおり修正致しましたのでお知らせ致します。

### 記

#### 1. 業績予想の修正

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	一株当たり純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	85,000	2,500	3,000	1,100	10.87
今回発表予想 (B)	80,000	△ 500	0	△ 1,500	△ 14.78
増減額 (B-A)	△ 5,000	△ 3,000	△ 3,000	△ 2,600	---
増減率	△ 5.9%	---	△100.0%	---	---
(ご参考) 前期実績	95,765	7,346	8,765	4,165	39.67

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	一株当たり純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	68,000	500	1,100	550	5.44
今回発表予想 (B)	64,000	△ 1,600	△ 900	△ 800	△ 7.88
増減額 (B-A)	△ 4,000	△ 2,100	△ 2,000	△ 1,350	---
増減率	△ 5.9%	---	---	---	---
(ご参考) 前期実績	77,175	4,807	5,735	3,037	28.93

#### 業績予想修正の理由

昨年12月19日に通期業績予想を修正しましたが、関連する自動車産業をはじめ、世界的な需要低迷に加えて在庫調整による生産減が第4四半期に入り予想以上に急拡大しており、当社グループの大幅な売上高減少が見込まれることのほか、棚卸資産の評価に関する会計基準に基づき収益性の悪化した棚卸資産の減損約6億5千万円を売上原価に計上する見込みであることから、連結及び個別の業績予想を再度修正いたしました。

一段と厳しくなる状況の下、当社グループでは昨年12月から緊急コスト構造改革計画を推進しておりますが、販売減の長期化が予想され、その対応として設備投資の見直し・操業体制の見直し・役員報酬等経費の節減を一段と強化し、早期の収益改善を図ってまいります。

## 2. 期末配当予想の修正

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
前回予想 (平成20年12月19日発表)	円 銭 --	円 銭 5.00	円 銭 --	円 銭 5.00	円 銭 10.00
今回修正予想	--	--	--	3.00	8.00
当期実績	--	5.00	--	--	--
前期(平成20年3月期)実績	--	5.00	--	7.00	12.00

### 配当予想修正の理由

当社は、配当について、かねてより業績及び配当性向などを総合的に勘案し、安定的な配当水準を維持することを基本方針としております。今回、平成21年3月期の連結と個別の業績見通しを昨年12月に発表した見通しから更に下方修正することに伴い、平成21年3月期の期末配当予想につきましても、誠に遺憾ではございますが、1株当たり3円(前回予想5円)に修正させていただきます。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上